

教科・科目		対象学年	単位数	教科書
国語・国語総合		1	4	明解国語総合（三省堂）
科目の概要と目標		国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。		
学期	単元	学習内容		到達度目標
1 学期	随想一	・ベトナムのコーヒー屋		<ul style="list-style-type: none"> 出来事とそれに対する筆者の思いとを関連づけて捉えることができる。 2人の登場人物の関係と心の交流を読み取ることができる。 繰り返し音読し、「われ」「わたし」の思いを想像することができる。 データを基にして進めていく展開を理解し筆者の主張を読み取ることができる。 繰り返し音読し、古典文学の言葉の響きを感じ取ることができる。児と僧たちの思いを読み取ることができる。歴史的仮名遣いや古語の品詞を理解する。 会話に注目して、場面の様子と登場人物や筆者の思いを捉えることができる。 何度も音読し、訓読の決まりを理解する。故事成語の意味を理解する。
	小説一	・雪ウサギ		
	詩	<ul style="list-style-type: none"> ・旅上 ・シリウス 		
	評論一	・魚は陸から離れられない		
	古文入門	<ul style="list-style-type: none"> ・古文の世界へ ・児のそら寝 		
	随筆	・徒然草		
漢文入門	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文の世界へ ・故事成語 			
2 学期	随想二	・ツゴイネルワイゼン		<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成に着目して出来事を捉え、筆者の思いを読み取ることができる。 場面の变化と主人公の心情の変化を読み取ることができる。社会的状況と人間の行き方の関係について考えを深めることができる。 繰り返し読み、リズムや情景を味わうことができる。短歌や俳句の修辞や語句の用い方について理解する。 対比表現に着目して筆者の考えを読み取り、東西の文化の違いについて理解を深める。 和歌に注意しながら、場面の展開や登場人物の心情を読み取ることができる。 意味の切れ目に注意して音読し、作品世界をイメージすることができる。和歌の修辞法を理解する。 繰り返して音読し、詩の世界を想像することができる。漢詩の形式や全体の構成を理解し、作者の心情を読み取ることができる。
	小説二	・セメント樽の中の手紙		
	短歌・俳句	<ul style="list-style-type: none"> ・遠い片手 短歌九首 ・春のオルガン 俳句十二句 		
	評論二	・水の東西		
	物語	・伊勢物語		
	和歌	・うたう心		
	漢詩	・漢詩の世界		
3 学期	随想三	・働く喜び技もつ体で		<ul style="list-style-type: none"> 対比的に語られている文章構成を捉え、筆者の考え方を明らかにすることができる。 場面の推移や比喻表現に注意しながら、主人公の心理の移り変わりを捉えることができる。 具体例の内容と、それを示す意図を捉え、筆者の主張を明らかにすることができる。 会話の内容と意図を明らかにし、人物のものの見方や行き方を捉えることができる。古語の敬語の種類を理解する。 論語の言葉に表された、人生や人間についての考え方を捉え、自己の問題として考えることができる。 主人公の行為の意図を通して、人物像を明らかにすることができる。
	小説三	・羅生門		
	評論三	・届く言葉、届かない言葉		
	軍記	・平家物語		
	語録	・論語の言葉		
	史話	・史話を読む		